

Fujitsu Storage ETERNUS LT140

テープライブラリ

大容量データの高速バックアップを実現するテープライブラリ。

大容量・高性能

拡張モジュールオプションを増設することで、最大560巻のカートリッジテープの格納が可能となり、エンタープライズシステムの統合バックアップを実現します。大容量LTO Ultrium™フォーマットをテープドライブに採用しています。ETERNUS LT140では、第七世代のLTO Ultrium7と第八世代のLTO Ultrium8に加え、第九世代のLTO Ultrium9ハーフハイトドライブとフルハイトFCドライブに対応しており、増加し続けるデータのバックアップ運用を強力に支援します。

【LTO Ultrium7 ハーフハイトテープドライブ】

転送速度(非圧縮時) 300MB/秒、記憶容量(非圧縮時) 6TB/巻

【LTO Ultrium8 ハーフハイトテープドライブ】

転送速度(非圧縮時) 300MB/秒、記憶容量(非圧縮時) 12TB/巻

【LTO Ultrium9 ハーフハイトテープドライブ】

転送速度(非圧縮時) 300MB/秒、記憶容量(非圧縮時) 18TB/巻

【LTO Ultrium9 フルハイトFC テープドライブ】

転送速度(非圧縮時) 400MB/秒、記憶容量(非圧縮時) 18TB/巻
高さ3Uの基本モジュールに、カートリッジテープを最大40巻収納可能で、スペースの有効活用ができます。さらに、拡張モジュールを接続することにより最大560巻、最大10,080TB(非圧縮)の記憶容量を実現します。最大45.4TB/時間の転送性能を実現します。

操作性

スロットはマガジン方式のため、カートリッジテープの交換はマガジンを引き出すだけで簡単に行えます。また、マガジン単位での管理や交換もできるので、オフサイト管理が容易にできます。正面のオペレーターパネルで容易に状態確認/操作を行えます。また、Webベースでの管理モニタ機能を標準装備しており、ネットワーク経由で離れた場所の管理用端末からも同様の状態確認/操作が可能です。LTFS(Linear Tape File System)により、専用のバックアップソフトウェアやアーカイブソフトウェアを使用せずに、ファイルへのアクセスが可能です。

容易な運用管理

ETERNUS LT140は各モジュールにメールスロット機構(5巻)を持ち、カートリッジテープを連続して投入、排出することが可能です。



接続性

ホスト・インターフェースとしてSASおよびファイバチャネルをサポートし、各種サーバへの接続が可能です。さらに、以下の代表的なバックアップソフトウェアをサポートしています。

VERITAS NetBackup Arcserve Backup Symantec Backup Exec
ETERNUS SF TSM Quest Software NetVault Backup

セキュリティ

一度書き込まれたデータを変更しないWORM(Write Once Read Many)機能を備えたカートリッジテープにも対応しています。操作ミスや故意によるデータの改ざん/削除を防ぐことができるので、コンプライアンス対応やセキュリティの強化に有効です。

*バックアップソフトウェアと連携してWORM機能を使用する場合は、WORM機能に対応したバックアップソフトウェアが必要となります。

テープドライブには、256bit AES*1の暗号化方式に対応したデータ暗号化機能が搭載されています。暗号鍵管理オプションを適用することで、データ暗号化の運用を簡単に行えます。また、暗号化データが書き込まれたカートリッジテープをテープライブラリLT140/LT260/LT270 S2間で相互利用することも可能です。データの暗号化により、外部へカートリッジテープを持ち出す際の情報漏洩や外部者へのデータ流出を防ぎ、セキュリティを高めます。

*1 Advanced Encryption Standardの略。米国連邦情報処理標準の暗号化方式で、総務省/経済産業省の「電子政府推奨暗号リスト」に掲載。

高信頼

LTO Ultrium™テープドライブは、安定したテープの巻き取りを可能にするテープスレッド機構を標準で装備しています。この機能によって、テープの先端部分を引き込む際のトラブルを防ぎます。内蔵したロボットにより、カートリッジテープの交換作業を自動化し、人為的ミスによるデータ損失を低減します。オペレーターパネルの操作はパスワードで保護されており、不正操作によるカートリッジテープの持ち出しを防止します。

充実のサポートサービス

Fujitsu Managed Infrastructure Service SupportDesk
富士通サポートセンターの専門技術者がハードウェア/ソフトウェアを一括でサポート。定期点検などの予防保守、専用ホームページによる情報提供を行います。万が一のハードウェアトラブル時にはサービスエンジニアを派遣し修理を実施致します。

※SupportDeskの詳細は、以下URLをご覧ください。
「製品サポート」<https://www.fujitsu.com/jp/supportdesk/>

製品カタログ Fujitsu Storage ETERNUS LT140 テープライブラリ

ETERNUS LT140の装置仕様

		単体構成	拡張構成
最大収納カートリッジ数		20巻 / 40巻	最大560巻
バックアップ容量	LTO Ultrium9 カートリッジテープ (非圧縮時)	最大360TB / 720TB	最大10,080TB
	LTO Ultrium8 カートリッジテープ (非圧縮時)	最大240TB / 480TB	最大6,720TB
	LTO Ultrium7 カートリッジテープ (非圧縮時)	最大120TB / 240TB	最大3,360TB
	LTO Ultrium6 カートリッジテープ (非圧縮時)	最大50TB / 100TB	最大1,400TB
データ転送時間 (非圧縮時)		最大3,240GB/時間	最大45,360GB/時間
搭載コンポーネント	ロボット数		1
	テープドライブ数	フルハイトドライブのみ フルハイトドライブのみ	1~3 1
テープドライブ仕様	LTO Ultrium9 フルハイトテープドライブ	転送速度 (FC)	750MB/秒 (圧縮時*) / 400MB/秒 (非圧縮時)
		記憶容量*5	45TB/巻 (圧縮時*) / 18TB/巻 (非圧縮時)
	LTO Ultrium9 ハーフハイトテープドライブ	転送速度 (FC)	750MB/秒 (圧縮時*) / 300MB/秒 (非圧縮時)
		記憶容量*5	45TB/巻 (圧縮時*) / 18TB/巻 (非圧縮時)
	LTO Ultrium8 ハーフハイトテープドライブ	転送速度 (FC)	750MB/秒 (圧縮時*) / 300MB/秒 (非圧縮時)
		記憶容量*5	600MB/秒 (圧縮時*) / 300MB/秒 (非圧縮時)
	LTO Ultrium7 ハーフハイトテープドライブ	転送速度 (FC)	750MB/秒 (圧縮時*) / 300MB/秒 (非圧縮時)
		記憶容量*5	600MB/秒 (圧縮時*) / 300MB/秒 (非圧縮時)
ホスト・インターフェース	ファイバチャネル SAS	LTO Ultrium7/LTO Ultrium8/LTO Ultrium9 (最大8Gbit/s) LTO Ultrium7/LTO Ultrium8 (最大6Gbit/s), LTO Ultrium9 (最大12Gbit/s)	
ホスト・インターフェース数*2		1~3	1~42
外形寸法 (W×D×H)		475×892×132mm	475×892×1,867mm
最大質量*4		28kg<32Kg>	314kg<370kg>
電源条件	電圧	AC100V~240V	
	相数	単相	
	周波数	50Hz / 60Hz	
最大所要電力		118W (148VA)	1,288W (1,610VA)
最大発熱量		425kJ/h	4,636kJ/h
電源コンセント	必要コンセント数	2	2~28
	コンセント形状	AC100V AC200V	平行2ピン アース付 ロック式2ピンアース付
周囲環境条件	温度	LTO Ultrium9 LTO Ultrium8まで	15~25℃ (動作時), -40~60℃ (輸送時) 10~35℃ (動作時), -40~60℃ (輸送時)
	湿度	LTO Ultrium9	20~50%RH (動作時), 10~80%RH (輸送時)
		LTO Ultrium8まで	20~80%RH (動作時), 10~80%RH (輸送時)

*1:圧縮比2.5:1の場合。 *2:スタンダードコンキット使用時。 *3:カートリッジテープの質量は含みません。 *4:AC200V電源使用時は、別途AC200V電源ケーブルの購入が必要です。 *5:LTO Ultrium9 カートリッジテープ使用時。 *6:LTO Ultrium8 カートリッジテープ使用時。
*7:LTO Ultrium7 カートリッジテープ使用時。

サポートサーバ/OS/ソフトウェア

メーカー名	バックアップサーバ サーバ名	サポートOS	バックアップソフトウェア
富士通	基幹Aサーバ PRIMEQUEST 3000シリーズ/4000シリーズ	Red Hat Enterprise Linux 7 (for Intel64), Red Hat Enterprise Linux 6 (for x86 & Intel64) Windows Server® 2012 R2 Standard, Windows Server® 2012 R2 Enterprise, Windows Server® 2012 R2 Datacenter, Windows Server® 2012 Standard, Windows Server® 2012 Enterprise, Windows Server® 2012 Datacenter	Veritas NetBackup 8.0以降, ETERNUS SF TSM 8.1以降, ETERNUS SF TSM EE 8.1以降, NetVault Backup 12以降 Arcserve Backup r17.5以降, Veritas NetBackup 8.0以降, ETERNUS SF TSM 8.1以降, ETERNUS SF TSM EE 8.1以降, NetVault Backup 12以降, Veritas Backup Exec 16以降
	PCサーバ PRIMERGY	Red Hat Enterprise Linux 8 (for Intel64), Red Hat Enterprise Linux 7 (for Intel64) Windows Server® 2022 Datacenter, Windows Server® 2022 Standard Windows Server® 2019 Datacenter, Windows Server® 2019 Standard, Windows Server® 2016 Datacenter, Windows Server® 2016 Standard, Windows Server® 2012 R2 Standard, Windows Server® 2012 R2 Enterprise, Windows Server® 2012 R2 Datacenter SUSE Linux Enterprise Server 15 (for AMD64), SUSE Linux Enterprise Server 15 (for Intel 64), SUSE Linux Enterprise Server 12 (for AMD64), SUSE Linux Enterprise Server 12 (for Intel 64)	Veritas NetBackup 8.0以降, ETERNUS SF TSM 8.1以降, ETERNUS SF TSM EE 8.1以降, NetVault Backup 12以降 Arcserve Backup r19以降, Veritas NetBackup 9.1以降, NetVault Backup 13以降 Arcserve Backup r17.5以降, Veritas NetBackup 8.0以降, ETERNUS SF TSM 8.1以降, ETERNUS SF TSM EE 8.1以降, NetVault Backup 12以降, Veritas Backup Exec 16以降, Veeam Backup & Replication 9.5.4以降
	UNIXサーバ SPARC Servers	Oracle Solaris 11	Veritas NetBackup 8.0以降, ETERNUS SF TSM 8.1以降, ETERNUS SF TSM EE 8.1以降, NetVault Backup 10以降
	Oracle/Sun	SPARC Servers	Oracle Solaris 11
その他	各社PCサーバ	Red Hat Enterprise Linux 8 (for Intel64), Red Hat Enterprise Linux 7 (for Intel64) Windows Server® 2022 Datacenter, Windows Server® 2022 Standard Windows Server® 2019 Datacenter, Windows Server® 2019 Standard, Windows Server® 2016 Datacenter, Windows Server® 2016 Standard, Windows Server® 2012 R2 Enterprise, Windows Server® 2012 R2 Datacenter SUSE Linux Enterprise Server 15 (for AMD64), SUSE Linux Enterprise Server 15 (for Intel 64), SUSE Linux Enterprise Server 12 (for AMD64), SUSE Linux Enterprise Server 12 (for Intel 64)	Arcserve Backup r19以降, Veritas NetBackup 9.1以降, NetVault Backup 13以降 Arcserve Backup r17.5以降, Veritas NetBackup 8.0以降, ETERNUS SF TSM 8.1以降, ETERNUS SF TSM EE 8.1以降, NetVault Backup 12以降, Veritas Backup Exec 16以降, Veeam Backup & Replication 9.5.4以降 Veritas NetBackup 8.0以降, NetVault Backup 12以降

(注) 接続するサーバのOSによってサポートしているソフトウェアが異なります。適用時は、弊社担当営業または販売パートナーまでお問い合わせください。



グリーン製品
グローバルな環境対策に則った
当社独自の厳しい環境評価基準
をクリア。

クラス1レーザ製品

- Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。 ●Red Hat、RPMおよびRed Hatをベースとした全ての商標とロゴは、Red Hat, Inc.の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。
- Linuxは、Linus Torvalds氏の米国およびその他の国における登録商標または商標です。 ●LTO、Linear Tape-Open、Ultriumは、Hewlett-Packard社、IBM社、Quantum社の登録商標です。
- Oracle SolarisはSolaris Operating Systemと記載する場合があります。 ●OracleとJavaは、Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の米国 およびその他の国における登録商標です。
- 記載の会社名、製品名、名称等の固有名称は各社の商標または登録商標です。 ●その他、本カタログに記載されている名称には必ずしも商標表示をしておりません。
- お客様システムの安定稼働やセキュリティ確保のために、最新版ファームウェアの適用をお願いいたします。ファームウェアは以下のSupportDeskご契約者様向けサイト(SupportDesk-Web)にて提供しております。
なお、ファームウェアの入手・適用作業は、お客様自身で実施願います。弊社に作業をご依頼いただく場合は、有償にて承りますので、弊社担当営業または販売パートナーまでお問い合わせください。
*SupportDesk-Web (https://eservice.fujitsu.com/supportdesk-web/) (*このサイトを利用いただくには、SupportDesk契約が必要となります)
- このカタログに記載されている製品については、改良のために予告なしに仕様、デザイン等を変更する場合がありますのでご了承ください。 ●このカタログは、再生紙を使用しています。

<p>本製品でご利用される カートリッジテープは 右記の媒体をご利用ください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●Ultrium9 データカートリッジ [商品番号:0160400] ●Ultrium8 データカートリッジ [商品番号:0160390] ●Ultrium7 データカートリッジ [商品番号:0160360] ●Ultrium6 データカートリッジ [商品番号:0160350] ●Ultrium5 データカートリッジ [商品番号:0160340] ●Ultrium1 クリーニングカートリッジU [商品番号:0160280] 	<ul style="list-style-type: none"> ●Ultrium9 データカートリッジ WORM [商品番号:0160405-P] ●Ultrium8 データカートリッジ WORM [商品番号:0160395-P] ●Ultrium7 データカートリッジ WORM [商品番号:0160365-P] ●Ultrium6 データカートリッジ WORM [商品番号:0160355-P] ●Ultrium5 データカートリッジ WORM [商品番号:0160345] 	<p>【富士通コワーコ製】</p>
---	--	---	-------------------

お問い合わせ先

受付時間 9:00~12:00および13:00~17:30 (土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く)
富士通コンタクトライン(総合窓口)

0120-933-200

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

<https://www.fujitsu.com/jp/eternus/>